

中国語と日本語の動詞の違い

—動作の見た目と結果への期待—

東京外国語大学 加藤晴子

概 要

人間が何か動作をする時は、通常、何らかの結果を期待します。例えば、私たちが「窓を拭く」という動作をする時、「窓がきれいになる」という結果を期待します。また、「野菜を切る」という動作をする時は、「野菜が2つ以上の部分に分かれる」という結果を期待します。中国語の動詞と日本語の動詞を比べると、両者の違いのひとつとして、中国語は「動作の見た目を重視」し、日本語は「期待する結果を重視」するということが言えそうです。

■言語を比べる

比較言語学：複数の言語の系統関係を明らかにし、共通の祖先を探る。

対照言語学：複数の言語の異同を明らかにし、個性と共通性を探る。

▶ ものの特徴は、別のものと比較することによって明らかになる。

■それでは動作を見てください

映像を見て、それぞれどの映像がどの動作を表しているか、映像No.と動作を結んでください。

No.	動 作
1 ·	・黒板を消す
2 ·	・紙を切る
3 ·	・野菜を切る
4 ·	・窓を磨く
5 ·	・ペンキを塗る
6 ·	・木を切る
7 ·	・テーブルを拭く
8 ·	・材木を切る

わかりやすかったものの No.

まぎらわしかったものの No.

■中国語の場合

❖ [窓を]磨く， [汗を]ぬぐう， [ペンキを]塗る， [黒板を]消す， [テーブルを]拭く， [大根を]おろすは同じ動詞。

→擦 cā

► まぎらわしかったものの No.と比べてみると？

だいたい一致する

まったく一致しない

❖ [包丁で]きる， [ハサミで]きる， [剣で]きる， [斧で]きる， [鎌で]きる， [のこぎりで]きるは違う動詞。

→切 qiē[包丁で]， 剪 jiǎn[ハサミで]， 斬 zhǎn[剣で]， 砍 kǎn[斧で]， 割 gē[鎌で]， 锯 jù[のこぎりで]

■日本語の場合

❖ [包丁で]きる， [ハサミで]きる， [剣で]きる， [斧で]きる， [鎌で]きる， [のこぎりで]きるは同じ動詞。

❖ [窓を]磨く， [汗を]ぬぐう， [ペンキを]塗る， [黒板を]消す， [テーブルを]拭く， [大根を]おろすは違う動詞。

同じ動詞を使うには何か共通点がある筈。それは何か。

❖ [窓を]磨く， [汗を]ぬぐう， [ペンキを]塗る， [黒板を]消す， [テーブルを]拭く， [大根を]おろすの共通点：

❖ [包丁で]きる， [ハサミで]きる， [剣で]きる， [斧で]きる， [鎌で]きる， [のこぎりで]きるの共通点：

► 中国語の動作は、同じ動きに見えるものと同じ動詞で表す。

「体の前面で手を平面に沿って行き来させる」動きに見えるものはすべて“擦 cā”。

その結果、窓がきれいになるのか、字が消えるのか、色が付着するのか、……などは無視。

► 日本語の動作は、同じ結果が期待できるものを同じ動詞で表す。

「モノが二つ以上の部分に分離される」結果をもたらすものはすべて「きる」。

そこにいたる動きが、手先の動きか全身の動きか、前後の動きか上下の動きか、……などは無視。

■他の動作でも同様

❖[ごみを]捨てる, [酒を]つぐ, [茶を]淹(い)れる, [車を]バックさせる, [テープを]巻き戻す
は日本語は違う動詞だが中国語は同じ動詞。

→倒 dào

共通点：いれものを逆さまにして中身を空ける, 逆さまに進める

❖[服を]着る, [ズボン, 靴, 靴下を]履く, [針に糸を]通す, [穴を]開ける
は日本語は違う動詞だが中国語は同じ動詞。

→穿 chuān

共通点：穴に通す, 穴を通す

❖[両手でささげて]もつ, [お皿を水平に]もつ, [お盆を片手で]もつ
は日本語は同じ動詞だが中国語は違う動詞。

→捧 pěng [両手でささげて], 端 duān [お皿を水平に], 托 tuō[お盆を片手で]



捧



端



托

『中日辞典 第2版』小学館 p.1098 より

▶ 中国語の動作は、同じ動きに見えるものと同じ動詞で表す。→動きをパターンで表す。

「体の前面で手を平面に沿って行き来させる」動きに見えるものはすべて“擦 cā”。

その結果、窓がきれいになるのか、字が消えるのか、色が付着するのか、……などは無視。

■動きのパターン化→動詞に特定の目的語をつけたものはよりパターン化・抽象化

(1) 吃 飯 ご飯を食べる→食事する
食べる ご飯

(2) 走 路 道路を歩く→歩行する
歩く 道路

(3) 孩子 开始 走 路 了 ?子供が道路を歩き始めた
子供 始める 歩く 道路 になる
→子供が[?道路を]歩き始めた

(4) 螃蟹 怎么 走 路 ? ?カニはどのように道路を歩くか
カニ どのように 歩く 道路
→カニはどのように道路を歩くか

- ▶ 和語と漢語の違いに近い。

[和語] 具体的・個別的	[漢語+する] 抽象的・パターン化
ご飯を食べる	食事する
道を歩く	歩行する
家に帰る	帰宅する
車に乗る	乗車する

■結果の無視

(5) ?買ったが、買えなかつた。→買おうとしたが、買えなかつた。

(6) 买 了 , 但 是 没 买 到 。

買う [完了] しかし [未完了] 買う 手に入れる

→買うことは完了したが、買って手に入れることは未完了

(7) ?殺したが、死ななかつた。→殺そうとしたが、死ななかつた。

(8) 杀 了 , 但 是 没 杀 死 。

殺す [完了] しかし [未完了] 殺す 死ぬ

→殺すことは完了したが、殺して[相手が]死ぬことは未完了

- ▶ 中国語の“买 mǎi”“杀 shā”は、パターンとしての「買う」「殺す」動きを表すのみ、「手に入る」「死ぬ」などの結果は、後ろにつく“到 dào”“死 sǐ”が表す。

■比べて初めて気づくこと

- ▶ 日本語だけ、中国語だけしか知らないれば、違いには気づけない。
- ▶ 動きのパターンに注目するか結果に注目するかは、世界の見方の違い。
- ▶ 新しい言語を学ぶことは、新しい世界の見方を知ること。

【日本語で読める参考文献】

相原茂、木村英樹、杉村博文、中川正之「カニはどのように道を歩くか」『中国語入門 Q&A101』大修館書店、1992年、pp.136-138

井上優『そだつたんだ！日本語 相席で黙っていられるか 日中言語行動比較論』岩波書店、2013年

沖森卓也他編著『日本語ライブラリー 中国語と日本語』朝倉書店、2014年

中川正之『もっと知りたい！日本語 漢語からみえる世界と世間』岩波書店、2005年

三宅登之『中級中国語 読みとく文法』白水社、2012年